



佛教大学社会福祉学部 武内 先生と考える

# 子どもの貧困学習・懇談会

子どもの貧困問題をどう解決したらいいのか  
—海外との比較とこれから予定している民医連での調査を通じて考える—

「子どもの貧困対策推進に関する法律」が2014年に施行されましたが、同年8月に発表された「子供の貧困対策に関する大綱」にも何をどの時点でどう改善するのかという目標が明確ではありません。国民生活基礎調査（2016）に基づく2015年の子どもの貧困割合は13.9%と低下しましたが、その背景には所得の中央値の低下による貧困ライン基準の低下と労働力不足による子育て無職世帯の低下と正規雇用の増加という、政策以外の環境変化によるようです。子どもの貧困への日本の取り組みを海外と比較して、解決への道筋をお示しできたらと思います。そして、子育て世代の生活実態をより明らかにする調査を6月に実施します。この調査は経済的貧困に留まらず、社会的排除と孤立の問題を把握することで、政策提言だけでなく日々の生活での工夫も解明したいと思っています。調査のお願いも兼ねての話となりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

## 開催詳細

日時：2019年3月26日(火) 18:30~19:30

講師：武内 一 氏（佛教大学社会福祉学部）

テーマ：「子どもの貧困問題をどう解決したらいいのか」

対象：全職種・共同組織

場所：大阪民医連会議室



〒541-0054 大阪府中央区南本町2-1-8 創建本町ビル2F  
Tel: 06-6268-3970 Fax: 06-6268-3977 mail: saito@oskmin.com  
お問い合わせ 大阪民医連 事務局 齋藤まで

## 参加申込書 (FAXにて申し込みください)

FAX 06-6268-3977

申込み締め切り **3月16日(土)**

法人( ) 事業所名( )

氏名		職種	
氏名		職種	
氏名		職種	